

イブニング サロンNEWS

2007 4/27 第5号

(年6回発行)

イブニングサロン公式サイト
http://www.otacci.or.jp/
commons/evening.htm

発行
「イブニングサロンNEWS」を発行する会
(事務局・東方通信社)
TEL:03-3518-8844



ITによる業務改善を提案する北島謙太郎社長

そこでオススメなのが、メディアファイブが開発した「ナレッジシステム」。インターネット上で情報を共有できるグループウェアで、さまざまな部門で働く社員たちの成果を数値化できるように工夫されている。たとえば「設定した目標にどれ

だけの時間をかけて達成したか」といった評価を行うことで、時間やコストのかけ具合から会社への貢献度を算出していく。同社社長の北島謙太郎氏は「数値化された成果を見ることで、社員に時間意識、コスト意識を自覚してもらえ。こうして改善していくことで、次の成長につながります」と話している。

また情報を共有できるグループウェアのため、他の社員の営業日報を閲覧したりアドバイスを書き込んだりできる。また携帯電話からも操作できるため、遠隔地から大事なことを伝えることも可能だ。なお、このソフトは年額ひとりわずか6000円から利用できる。「20人以下の小企業にこそ使ってもらいたいですね」と北島社長。

「ITを使って数値化するところ

どの部門の社員でも 成果を把握できるソフトを開発!!

(株)メディアファイブ

成果主義を導入する企業は増えてきたが、すべての社員を正統に評価をしていくのはなかなか難しい。とくに営業以外の管理や経理部門の社員は、数字や利益が見えにくいのが難点。



ナレッジシステムのトップ画面

まではデジタル。でもその先の改善作業はともアナログ的なもの。ITはキツカケづくりです」と北島社長は話す。埼玉県のベンチャー企業優良コンテンツ受賞の実績はダテじゃない。

本社・〒330 0063

埼玉県さいたま市浦和区高砂1-2

1 エイペックスタワー浦和・オ

フィス西館3F

☎048 827 3535

http://www.media-

5.co.jp/index.html

成果管理から英会話まで！ ビジネスを躍進させるITがサロンに大集合!!

4月27日(金)、第14回目の「新都心イブニングサロン」が行われる。今回のテーマは「IT」。ITを効率よく使えば、地域や規模のハンデを克服してビジネスを展開できる。今回プレゼンするのはどれも実績のあるIT企業ばかり。要注目である。

数百ナノメートルにまで対応した 「薄膜熱物性測定装置」

(株)ベテル

同社は、世界で初めて「薄膜熱物性測定装置」を開発した。これは対象物の表面の微小領域に加熱用レーザーと測定用レーザーを集光させ、測定用レーザーの反射光を検出して対象物の熱物性値を算出する装置のこと。



世界的な技術を持つベテルの測定器

薄型ディスプレイの透明電極や光デバイス、記録層の熱拡散率測定に有効とされ、半導体メーカーやDVD媒体を取り扱う企業などの利用が見込まれている。

従来の熱伝導測定法はレーザーフラッシュ法が一般的だったが、これは直径10μm、厚さ1μm以上のサイズは可能でも、より小さなマイクロ単位の熱物性値の分布を知ることが

困難だった。そこで同社の「薄膜熱物性測定装置」が注目されることに。

ナント非接触で、膜厚数十ナノメートルに驚異の発明といえる。

同社の佐伯潤一氏は「熱と光は当社の得意分野。当社がつくった熱物性顕微鏡、

高速赤外放射温度計、薄膜熱物性測定装置は

すでに国内外の大学や研究機関で利用されています」と

話す。茨城から世界へ戦はつづく。同社の挑

〒315 0021
茨城県石岡市荒金3 11
☎0299 23 7411
<http://www.bethel.co.jp/>

世界の半導体メーカーが注目する 福島発のITベンチャー!!

(株)MASソリューションズ

MASソリューションズは03年に設立した若い企業だが、世界にある半導体メーカー約30社のうち、7社から依頼を受け、13社から問合せが入るほどの注目企業。半導体企業が要求する複雑なニーズにも対応できる物流システムを提供している。また、地元の中堅メーカーからの引き合いも多く、さまざまな業種にシステムを提供。おかげで設立初年度から黒字を達成し、毎年50%以上の売上げ増を達成しているというからオドロキだ。

同社の強さの秘ミツは何か。町田昇社長は「半導体企業へ提供しているシステムは、複雑で難易度がとても高い。こうした環境で技術を磨いてきたので、その他の業種への応用

は比較的容易に行えるのです」と自信をのぞかせる。

また同社は、中小企業向けのITソリューションも展開している。抱えている問題点や現在のシステム環境を十分に把握したうえで最適の解決方法を相談していくという。専門のシステム担当者がいない中小企業にとっては、頼もしい味方だ。

〒963 8034
福島県郡山市島2 31 11
☎024 933 4855
<http://www.mas-ol.com/index.html>



技術に自信を持つ町田昇社長



世界中と取り引きを展開

ITから英会話スクールまで自慢の商材が集合!! 自社商品アピールコーナー

イブニングサロンでは毎回、自社商品をアピールするコーナーを設けています。今回はITを駆使した新サービス、新製品を紹介します。「自社で取扱いたい」という企業がありましたら、ぜひ交流会で交渉してみてください。

大学のシーズを中小企業に移転

埼玉工業大学 矢嶋龍彦氏



埼玉工業大学

平成11年度に学内の「先端科学研究所」が文部科学省の「ハイテク・リサーチ・センター整備事業」に採択され、情報・物質・システム・人間科学などの分野で産学官連携を推進してきました。現在は、平成16年度からの第2期計画が進行中です。ここで得られた成果と高度な研究を地域の中小企業に活用していきます。また、私が所属している表面技術協会では9月5日～7日まで『SURTECH2007』（幕張メッセ）を開催します。ご注目ください。

〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺1690

☎048-585-252

<http://www.sit.ac.jp/>

耐熱性にすぐれ環境にいい発泡体

三福工業(株) 森河一郎氏



三福工業の発泡体

当社の高機能スポンジ「フッ素ゴム発泡体」は、品質の安定した独立気泡構造の発泡体。9割近くが半導体液晶のシール材として使われています。200℃まで耐えられるほど耐熱性にすぐれています。しかも自己消火性能まであります。また、発泡体から放出されるガスがクリーンなのも大きな特徴のひとつです。

〒327-0835 栃木県佐野市植下1248

☎0283-23-4155

<http://www.mitsufuku.co.jp/>

英会話習得メソッド

ツリーベル・オンライン英会話スクール 鈴木真由美氏



ツリーベルのトップページ

ただのオンライン英会話スクールではない。まずは日本人講師としっかり英語の文章パターンを理解してから、その後外国人講師と「聞く」「話す」の練習をする。それを交互に組み合わせることで大人でも英語を覚えやすくしている。同社独自の新しいメソッドだ。

☎048-767-5252

<http://www.treebell-jp.com/index.html>

3次元コンピュータグラフィックス

(株)マイクロアーツ



マイクロアーツのホームページ

マイクロアーツでは、94年の設立当時より建築物の電子化に取り組んできました。とくに2次元CAD処理に関する技術、3次元コンピュータグラフィックス処理などは多数の企業・機関に納品した実績を誇ります。

マイクロアーツ

☎0242-26-9920

<http://www.microarts.jp/>

自慢の技術をPRしたい企業の
ためのメッセージボード

AD Space

掲載ご希望の方はご連絡ください
ryot@tohopress.com



「儲けてなんぼ」「法人営業」実習ノート

好評発売中(1680円)

(著)高澤 彰 (有)タカザワ企画代表取締役 中小企業診断士
ほんとうに必要な法人営業の「実務」を実習形式で学べる新刊。
注文は下記サイトから。

本書を推薦します!

競合先の営業マンには、絶対、読ませたくない本
上野 保(東成エレクトロビーム(株)代表取締役社長)
営業支援のブログが書いた「福音の書」
野長瀬 裕二(山形大学大学院理工学研究科教授)
ホンモノの人間にしか書けないホンモノの営業の本
江田 元之(財団法人さいたま市産業創造財団理事長)

<http://www.linkclub.or.jp/miyazaki/moke.htm>

山形大学が東北地域で

「組み込みシステム特論」を開講

「日本のモノづくりの起爆材」として期待がかかる「組み込みシステム」の技術者養成を目的に新セミナーが開講される。

山形大学では、6月から「組み込みシステム特論」を東北地域で開講する。組み込みシステム技術は、今後日本のモノづくりの中核になると期待されているが、技術者が不足しており、東北企業にとっては人材育成と確保が課題となっていた。そこで専門技術者を招き、地元の技術者のレベルアップを目指すのがこの講義の目的。山形・宮城・岩手の製造業とIT企業27社がつくる「とうほく組み込み産業クラスター」の人材育成タスクフォースとして実施される。

通常の大学の講義とは異なり、地域内外の専門家やIT企業との

人脈形成も盛り込んでいる。また、山形大学、会津大学のIT系研究者や情報処理機構、ルネサス、デンソーやITベンチャーの技術者たちによる講義もひとつの魅力になっている。「東北企業の技術力の底上げを目指したい」と山形大学の野長瀬裕二は話す。

6月9日(土)に山形市で開講し、23(土)、山形市)、7月7日(土、米沢市)、14日(山形市)、21日(土、仙台市)で開講する。最終日には「とうほくイブニングサロン」を行い締めくくる予定。

サロン公式サイトに ニュース創刊号をアップ

第10回新都心イブニングサロンで創刊された「イブニングサロンニュース」は、新都心イブニングサロン公式サイトおよび発行事務局の東方通信社サイトにてアップされています。第4号までアップしていますので、ご覧下さい。



今後引き続き、さまざまな角度からニュースを発信していきたいと思えます。新商品や新技術の開発や産学連携事業の開始といった新情報からご意見・ご要望までふってお寄せください。

新都心イブニングサロン公式サイト
<http://www.otacci.or.jp/commons/evening.htm>
東方通信社サイト
<http://www.tohopress.com>
問合せ：03-3518-8844 担当：滝口
e-mail：ryot@tohopress.com

月刊『コロブス』が 元気企業を取材します!!

産業栽培誌・月刊『コロブス』(東方通信社発行)には、野長瀬裕二教授の連載コーナーのほか、地元の元気企業を紹介するコーナーもあります。これまで、さいたま市産業創造財団の江田理事長(04年10月号)やNECパーソナルプロダクツの柴田執行役員(06年2月号)など、イブニングサロンの関係者・参加者たちの取材記事を多数掲載してきました。今後、取材を希望される方はご連絡ください。



問合せ：東方通信社 月刊『コロブス』
編集部 TEL：03-3518-8844

イブニングサロンの主な世話人

江田元之(財)さいたま市産業創造財団・理事長/星野弘志 埼玉県産業労働部新産業育成課・課長/村重嘉文(財)埼玉りそな産業協力財団・顧問/野長瀬裕二(学)山形大学大学院理工学研究科・教授

主な企画運営委員

山田頼二(財)浜松地域テクノポリス推進機構・事業推進部長/江原秀敏 コラボ産学官・常任理事・事務局長/古川猛 月刊『コロブス』編集長(東方通信社)/根津紀久雄 NPO法人北関東産官学研究会・理事長

「秩父・人工衛星を打ち上げる会」多摩企業と交流!!

「秩父・人工衛星を打ち上げる会」は、4月19日、東京・立川市で開催されたコロブスセミナー「多摩・人工衛星を打ち上げる会」に出席し、多摩地域の企業との交流を深めた。本セミナーの主催は人工衛星を打ち上げる会事務局。後援は多摩信用金庫など。協力は(財)広域関東圏産業活性化センター。地元の中小・ベンチャー企業の方で人工衛星を上げようというのが目的で、多摩地域の企業12社、秩父からは6社(団体)が参加した。

今回のセミナーでも、超小型人工衛星「キューブサット」の第一人者である東大の中須賀真一教授を迎えて講演をした。

交流会では多摩と秩父地域の企業同士が交流し、さまざまな話に花を咲かせていた。多摩地域には優れた技術を持つ企業が集積しており、また秩父にも世界的な展開をしている企業がある。この2地域が交流することで今後新たなイノベーションが生まれるかもしれない。

人工衛星を打ち上げる会事務局(東方通信社内)
03-3518-8844
e-mail：ryot@tohopress.com



多摩地域の企業と秩父地域の企業が交流